

河川 / 海域	採取地点	4月			海域 R	
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R				
		第1班	第2班	2~3回目班		
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①Aε5 ①Aε5				
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①Aε5 ②コ ①Aεコ5 ①Aε15	①Aε5 ②コ ①Aεコ5	①A ①A		
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①Aεコ5	①A ①A		
白川	◎ 吉原橋	①Aε5				
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋					
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①Aε5			
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					
仁子川	△ 浜戸川合流前					
合志川	△ 宝田橋					
豊田川	△ 舟島小橋					
木葉川	△ 中谷川合流前					
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)					①ae ②d ①ae ii ②iii ③c ②d; i ①b ①ae ②d ①ae ii ②iii ③c ②d; i ①b

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②1Lポリビン、③500mL減菌ポリビン

河川	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-t-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違ふことに注意すること(海域:a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサンの8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノ酸、ヘキサフルオロプロピレンオキシドダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-t-オクチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、イソプロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピサリド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタノ酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	5月					
		坪井川・井芹川 R			白川・加勢川・天明新川・植木・城南 R		海域 R
		第1班	第2班	2~3回目班	第1班	第2班	
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A _{±5} ①A _{±5} ☆ ①A _{±5} ☆ ①A _{±5} ④B ☆ ①A _{±5} ④B ☆					
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A _{±5} ④B ☆ ①A _{±5} ④B	①A _{±5} ②BF ☆ ①A _{±5} ①A _{±5} ①A _{±5} ☆ ①A _{±5} ①A _{±5}				
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A _{±5} ②BF ☆	①A ①A			
白川	◎ 吉原橋				①A _{±5} ④B		
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋				①A _{±5} ☆ ①A _{±5} ④6 ★ ①A _{±5} ④6 ★		
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋					①A _{±5} ☆ ①A _{±5} ④B ☆ ①A _{±5}	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					①A _{±5} ①A _{±5}	
仁子川	△ 浜戸川合流前					①A _{±5}	
合志川	△ 宝田橋				①A _{±5}		
豊田川	△ 舟島小橋				①A _{±5}		
木葉川	△ 中谷川合流前				①A _{±5}		
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)						①ae ③k ④d ①ae ii ④iii ④ds i ①b ①ae ③k ④d ①ae ii ④iii ④ds i ①b

採取容器:①1Lポリビン・ふらんピン、②滅菌ビン・1Lポリビン、③2L広口ガラスビン、④1Lポリビン

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシン銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサン¹の8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタンスルホン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロノナン酸、ヘキサフルオロプロピレンオキシド・ダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-オクチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、ダイアジノン、フェネトロチオン、イソプロチオラン、オキシン銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロボス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド²、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタン酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 ／ 海域	採取地点	6月			海域 R	
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R				
		第1班	第2班	2～3回目班		
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A±15 ①A±15				
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A±15	①A±15 ④F	①A ①A		
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A±15	①A ①A		
白川	◎ 吉原橋	①A±15				
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋					
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①A±15 ④F			
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					
仁子川	△ 浜戸川合流前					
合志川	△ 宝田橋					
豊田川	△ 舟島小橋					
木葉川	△ 中谷川合流前					
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)					①ae ②d ①ae ii ②iii ②d; i ①b ①ae ②d ①ae ii ②iii ②d; i ①b

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②1Lポリビン、③250mLガラスビン、④500mL滅菌ポリビン

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	A=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 I=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F E=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ケ=農薬(チラウム) ク=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii=クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域:a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ペンゼン・1,4-ジオキサンの8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロプロパン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノ酸、ヘキサフルオロプロピレンオキソダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-オクチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイノキサチオン、ダイアジノン、フェントチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロロコニル、プロピサリド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロヘンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタノ酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	7月				
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R			健康項目 R	海域 R
		第1班	第2班	2～3回目班		
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A _ε 5 ②C ①A _ε 5 ②C			③ウ ③ウ	
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A _ε 5 ②C ⑤ _ε 27 ①A _ε 257 ②C ①A _ε 15 ②C	①A _ε 5 ②C	①A ①A	③ウ ⑥Aイ④⑤⑧⑨⑦⑧⑨ ⑥Aイ④⑤⑧⑨⑦⑧⑨ ③ウ	
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A _ε 5 ②C	①A ①A	③ウ	
白川	◎ 吉原橋	①A _ε 5 ②C			③ウ	
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋					
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①A _ε 5 ②C		③ウ	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					
仁子川	△ 浜戸川合流前					
合志川	△ 宝田橋					
豊田川	△ 舟島小橋					
木葉川	△ 中谷川合流前					
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)				①ae ②f ⑤d ①ae ii ②f ④c ⑤iii ③dji ①b ①ae ②f ⑤d ①ae ii ②f ④c ⑤iii ③dji ①b	

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②250mLガラスビン、③1Lポリビン・250mLガラスビン、④500mL滅菌ポリビン、⑤500mLポリビン、⑥加熱処理250mLガラスビン×2、250mLガラスビン、⑦1Lガラスビン、⑧1Lガラスビン×2

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	A=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノール 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-ブチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノール) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii=クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域; a: pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b: pH・D)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサン¹の8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとは、ペルフルオロアブタン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサノール、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノール、ヘキサフルオロプロピレンオキシド、ダイマー酸²の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとは、クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-ブチルフェノール、アニリン³の16物質である。
- ※6 要監視項目Bとは、イキサチオン、ダイアジン、フェニトロチオン、イソプロチオン、オキシ銅、クロロニル、プロピザリド⁴、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロヘンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド⁵、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタノール⁶の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	8月					
		坪井川・井芹川 R			白川・加勢川・天明新川・植木・城南 R		海域 R
		第1班	第2班	2~3回目班	第1班	第2班	
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A ③B ①A ③B ☆ ①A ③B ☆ ①A・5 ②F ③B ☆ ①A・5 ②F ③B ☆					
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A・5 ③B ☆ ①A ③B ①A ③B ①A ③B ☆ ①A ③B ①A ③B ①A ③B		①A ①A			
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A・5 ③B ☆	①A ①A			
白川	◎ 吉原橋				①A・5 ③B		
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋				①A ③B ☆ ①A ③B ③6 ★ ①A ③B ③6 ★		
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋					①A ③B ☆ ①A・5 ③B ☆ ①A ③B	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					①A ③B ①A ③B	
仁子川	△ 浜戸川合流前					①A ③B	
合志川	△ 宝田橋				①A ③B		
豊田川	△ 舟島小橋				①A ③B		
木葉川	△ 中谷川合流前				①A ③B		
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)						①ae ③d ①ae ii ③iii ③ds i ①b ①ae ③d ①ae ii ③iii ③ds i ①b

採取容器:①1Lポリビン・ふらんビン、②500mL滅菌ポリビン、③1Lポリビン

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ケ=農薬(チラウム) ク=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタネン酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-ブチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタネン酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii=クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域:a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサン¹の8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノール、ヘキサフルオロプロピレニオキソニルジイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロペン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-ブチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、タイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロロホルム、プロピザミド、EPN、ジクロロホルム、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタネン酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	9月				要監視項目 R	海域 R
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R					
		第1班	第2班	2～3回目班			
井芹川	△ 鑑田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A±5 ①A±5				①Ae ②d ④± ①ae ii ②iii ②d±i ④± ①b ①Ae ②d ④± ①ae ii ②iii ②d±i ①b	
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A±15 ③F	①A±5	①A ①A			
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A±5	①A ①A			
白川	◎ 吉原橋	①A±5 ③F					
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斎藤橋 △ 秋津橋						
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①A±5				
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋						
仁子川	△ 浜戸川合流前						
合志川	△ 宝田橋						
豊田川	△ 舟島小橋						
木葉川	△ 中谷川合流前						
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)						

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんピン、②1Lポリビン、③500mL滅菌ポリビン、④ビニール袋

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	A=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 I=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F E=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノール 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tertオクチルフェノール、アエリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノール) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	a=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) i=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン u=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサンの8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノール酸、ヘキサフルオロプロピレンオキシド・ダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tertオクチルフェノール、アエリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロタニル、プロピサミド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタノール酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川	採取地点	11月					
		坪井川・井芹川 R			白川・加勢川・天明新川・植木・城南 R		海域 R
		第1班	第2班	2～3回目班	第1班	第2班	
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A _ε 5 ①A _ε 5 ☆ ①A _ε 5 ☆ ①A _ε 5 ⑤B ☆ ①A _ε 5 ⑤B ☆					
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A _ε 5 ⑤B ☆ ①A _ε 15 ⑤B	①A _ε 5 ②F ⑤B ☆ ①A _ε 5 ①A _ε 5 ☆ ①A _ε 5 ①A _ε 5	①A ①A			
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A _ε 5 ②F ⑤B ☆	①A ①A			
白川	◎ 吉原橋				①A _ε 5 ⑤B		
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斎藤橋 △ 秋津橋				①A _ε 5 ☆ ①A _ε 5 ★ ①A _ε 5 ★		
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋					①A _ε 5 ☆ ①A _ε 5 ⑤B ☆ ①A _ε 5	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					①A _ε 5 ①A _ε 5	
仁子川	△ 浜戸川合流前					①A _ε 5	
合志川	△ 宝田橋				①A _ε 5		
豊田川	△ 舟島小橋				①A _ε 5		
木葉川	△ 中谷川合流前				①A _ε 5		
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)						①ae ③k ⑤d ①ae ii ⑤iii ④a ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ ①b ①ae ③k ⑤d ①ae ii ⑤iii ④a ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ ①b

採取容器:①1Lポリビン・ふらんビン、②500mL滅菌ポリビン、③2Lガラスビン、
④加熱処理250mLガラスビン×2、1Lガラスビン×2、⑤1Lポリビン、⑥1Lガラスビン×2

河川	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-t-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3)に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸) 9=要監視項目B(8)に示す3項目以外の項目)

海域	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでシクロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサン)の8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタンスルホン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサノ酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノ酸、ヘキサフルオロプロピレンオキサイドダイマー酸)の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロペン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-t-オクチルフェノール、アニリン)の16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロタロニル、プロピサリト、EPN、ジクロロボス、フェノプロカルブ、イプロヘンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタン酸)の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	12月			海域 R	
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R				
		第1班	第2班	2～3回目班		
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A±15 ①A±15				
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A±15	①A±15 ⑤F	①A ①A		
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A±15	①A ①A		
白川	◎ 吉原橋	①A±15				
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋					
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①A±15 ⑤F			
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					
仁子川	△ 浜戸川合流前					
合志川	△ 宝田橋					
豊田川	△ 舟島小橋					
木葉川	△ 中谷川合流前					
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)					①ae ④d ①ae ii ③い ④ iii ④d i ①b ①ae ④d ①ae ii ③い ④ iii ④d i ①b

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②250mLガラスビン、③250mLガラスビン・1Lポリビン、④1Lポリビン、⑤500mL滅菌ポリビン

河川		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Ci ⁶⁺	1=Ci ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-ブチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3)に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタノ酸) 9=要監視項目B(8)に示す3項目以外の項目)

海域		
生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Ci ⁶⁺	i=アンモニア性窒素 ii=溶解性オルトリン酸態リン iii=クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域:a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサン⁸の8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタノ酸、ヘキサフルオロプロピレノキソジイマール酸⁸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-ブチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイソキサチオン、ダイアジノン、フェネトロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロホス、クロロトリフェニル、ホルムアルデヒド⁸、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタノ酸⁸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	1月					
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R			健康項目・ 要監視項目 R	ノニルフェノール・LAS R	海域 R
		第1班	第2班	2～3回目班			
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①Aエ5 ②C ①Aエ5 ②C			③アイサ④オ⑧ク⑦カ③キ ③7伊24④オ⑧ク⑦カ③キ⑨78g	⑥D⑥E ⑥D⑥E	
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋		①Aエ5 ②C ①エ ①Aエ5 ②C		③アイサ④オ⑧ク⑦カ③キ ④27③7伊④オ⑧ク⑦カ③キ ③7伊24④オ⑧ク⑦カ③キ⑨78g	⑥D⑥E ⑥D⑥E	
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①Aエ5 ②C		③アイサ④オ⑧ク⑦カ③キ	⑥D⑥E	
白川	◎ 吉原橋	①Aエ5 ②C			③7伊24④オ⑧ク⑦カ③キ⑨78g	⑥D⑥E	
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋				②34⑨78g		
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①Aエ5 ②C		③7伊24④オ⑧ク⑦カ③キ⑨78g	⑥D⑥E	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋						
仁子川	△ 浜戸川合流前						
合志川	△ 宝田橋						
豊田川	△ 舟島小橋						
木葉川	△ 中谷川合流前						
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)					⑥g⑥h ⑥g⑥h ⑥g⑥h ⑥g⑥h	①ae ②f ④d ①ae ii ②f ④iii ⑤c ④d⑤i ①b ①ae ②f ④d ①ae ii ②f ④iii ⑤c ④d⑤i ①b

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②250mLガラスビン、③加熱処理250mLガラスビン×2、250mLガラスビン、④500mLポリビン、⑤500mL滅菌ポリビン、⑥1L褐色ビン、⑦1Lガラスビン、⑧1Lガラスビン×2、⑨1Lガラスビン×2、500mLポリビン

河川	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数		A=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 I=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Ci ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-t-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分		a=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) i=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Ci ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii=クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ヘンゼン・1,4-ジオキサンの8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロプロパンスルホン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ヘキサフルオロプロピレンオキソダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-t-オクチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイキサチオン、ダイアジン、フェントロチオン、イソプロチオラン、オキシ銅、クロタニル、プロピサリド、EPN、ジクロロホルム、フェノカルブ、イソペンホス、クロロトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタン酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	2月					
		坪井川・井芹川 R			白川・加勢川・天明新川・植木・城南 R		海域 R
		第1班	第2班	2～3回目班	第1班	第2班	
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A ③B ①A ③B ☆ ①A ③B ☆ ①A±5 ②F ③B ☆ ①A±5 ②F ③B ☆					
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋	①A±5 ③B ☆ ①A ③B ①A ③B ①A ③B ☆ ①A ③B ①A ③B ①A±5 ③B ☆ ①A±15 ③B	①A±5 ③B ☆ ①A ③B ①A ③B ☆ ①A ③B ①A ③B	①A ①A			
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A±5 ③B ☆	①A ①A			
白川	◎ 吉原橋				①A±5 ③B		
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋				①A ③B ☆ ①A ③B ★ ①A ③B ★		
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋					①A ③B ☆ ①A±5 ③B ☆ ①A ③B	
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					①A ③B ①A ③B	
仁子川	△ 浜戸川合流前					①A ③B	
合志川	△ 宝田橋				①A ③B		
豊田川	△ 舟島小橋				①A ③B		
木葉川	△ 中谷川合流前				①A ③B		
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)						①Ae ③d ①Ae ii ③ iii ③di ①b ①Ae ③d ①Ae ii ③ iii ③di ①b

採取容器: ①1Lポリビン・ふらんビン、②500mL滅菌ポリビン、③1Lポリビン、④1Lガラスビン

河川	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	ア=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 イ=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F エ=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタタン酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-ブチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3)に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタタン酸) 9=要監視項目B(8)に示す3項目以外の項目)

海域	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違ふことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン・1,4-ジオキサンの8物質である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロプロパンスルホン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオktan酸、ヘキサフルオロプロピレノキシド、ダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-ブチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイキサチオン、ダイアジン、フェニトロチオン、イプロチオラン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタタン酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定

月別調査計画

河川 / 海域	採取地点	3月				
		白川・坪井川・井芹川・天明新川 R			河川底質 R	海域 R
		第1班	第2班	2~3回目班		
井芹川	△ 鏡田橋 △ 北迫橋 △ 釜尾橋 ◎ 山王橋 ◎ 尾崎橋	①A-5 ①A-5				
坪井川	◎ 堀川合流前 △ 高橋 △ 高平橋 △ 打越橋 △ 行幸橋 △ 春日橋 ◎ 上代橋(1回目) " (2回目) " (3回目) ◎ 千金甲橋		①A-5 ①A-5		①A ①A	②f
堀川	◎ 坪井川合流前(1回目) " (2回目) " (3回目)		①A-5		①A ①A	
白川	◎ 吉原橋	①A-5 ④F				②f
加勢川	△ 砂取橋(市道) △ 江津斉藤橋 △ 秋津橋					
天明新川	△ 三俣橋 ◎ 六双橋 △ 裏橋		①A-5			②f
浜戸川	△ 市口橋 △ 島田橋					
仁子川	△ 浜戸川合流前					
合志川	△ 宝田橋					
豊田川	△ 舟島小橋					
木葉川	△ 中谷川合流前					
有明海	◎ St-6 ◎ St-7 " (底層) ◎ St-8 ◎ St-9 " (底層)					①ae ③d ①Dae ii ③iii ③dz i ①b ①ae ③d ①Dae ii ③iii ③dz i ①b

採取容器:①1Lポリビン・ふらんピン他、②ビニール袋、③1Lポリビン、④500mL滅菌ポリビン

河川	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	A=pH・DO・COD・BOD・SS B=T-N・T-P C=亜鉛 D=ノニルフェノール E=LAS F=大腸菌数	A=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質 I=Cd・Pb・T-Hg・セレン・As ウ=As・B・F E=NO ₃ -N及びNO ₂ -N オ=CN・B・F カ=PCB キ=農薬(シマジン、チオベンカルブ) ク=農薬(チラウム) ケ=底質(T-Hg・PCB) コ=F サ=Cr ⁶⁺	1=Cl ⁻ 2=ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタニル酸 3=要監視項目Aの一部(フタル酸ジエチルヘキシル、フェノール、4-tert-オクチルフェノール、アニリン) 4=要監視項目A(3に示す4項目以外の項目) 5=アンモニア性窒素・溶解性オルトリン酸態リン 6=クロロフィルa 7=要調査項目PFAS 8=要監視項目Bの一部(オキシ銅、ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタニル酸) 9=要監視項目B(8に示す3項目以外の項目)

海域	生活環境項目	健康項目	特殊項目・その他の項目
	a=pH・DO・COD・SS b=pH(底層)・DO(底層) c=大腸菌数 d=T-N e=T-P f=全亜鉛 g=ノニルフェノール h=LAS k=油分	あ=TCE・PCE・MC・CCl ₄ ・VOCs8物質・ 農薬(チラウム) い=Cd・Pb・T-Hg・CN・As・セレン う=NO ₃ -N及びNO ₂ -N え=底質(T-Hg・PCB) お=農薬(シマジン、チオベンカルブ) か=Cr ⁶⁺	i =アンモニア性窒素 ii =溶解性オルトリン酸態リン iii =クロロフィルa

- ※1 下線・斜体の項目は受託者が測定する項目である。受託者が測定する採取容器は、受託者が準備する。
- ※2 生活環境項目は、河川と海域で測定項目が違うことに注意すること(海域;a:pH・DO・COD・SS)。また、海域の生活環境項目は底層採水(b:pH・DO)も実施する地点があるため、この点も注意すること。
- ※3 VOCsとは、揮発性有機化合物のことでジクロロメタン・1,2-ジクロロエタン・1,1-ジクロロエチレン・シス-1,2-ジクロロエチレン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ペンゼン・1,4-ジオキサン(8物質)である。
- ※4 要調査項目PFASとはペルフルオロプロパンスルホン酸、ペルフルオロブタン酸、ペルフルオロペンタン酸、ペルフルオロヘキサンスルホン酸、ペルフルオロヘキサン酸、ペルフルオロヘプタン酸、ペルフルオロオクタニル酸、ヘキサフルオロプロピレンオキシドダイマー酸の8物質である。
- ※5 要監視項目Aとはクロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、塩化ビニルモノマー、全マンガン、ウラン、4-tert-オクチルフェノール、アニリンの16物質である。
- ※6 要監視項目Bとはイノキサチオン、ダイアジノン、フェントロチオン、イプロロチオン、オキシ銅、クロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロホス、フェノカルブ、イプロベンホス、クロロニトロフェン、ホルムアルデヒド、2,4-ジクロロフェノール、ビスフェノールA、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオクタニル酸の17物質である。
- ※7 ☆=浮子による流量測定 ★=流速計による流量測定